

## 令和 6 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ヘゼリヒプライン

## 1. 就労継続支援 B 型事業・・・工房すぴか

## 1) サービス提供（就 B サービス）概況

- 令和 6 年度報酬改定により 6：1 の配置基準が新設されました。もともと手厚い支援を行っていた当事業所は、増員することなく適用されました。また、平均工賃の計算方法も変わり、当事業所の令和 5 年度の平均工賃は 10,000 円を超えました。これらによって、1 日あたりの基礎報酬（単位）が約 19%(566→673)増えました。
- 4 月に工賃規程を改訂し、高い技能を活かしたり長時間活動したりするなど、売上向上への貢献度に応じて報酬が増える支給体型に変更しました。その結果、技能向上に励む利用者が増え、今年度のサービス提供実績は対前年比で約 14%（412）増加しました。基礎報酬（単位）の上昇も相まって、最終的な給付費収入は対前年比で約 30%(約 647 万円)上昇しました。
- この業績アップは報酬改定の影響が大きいです。もともと通所日数が少ない利用者を受け入れ、手厚い支援が必要な現場の実情に、やっと制度が追いついただけです。泥水を飲まされるような仕組みから解放されて、やっと真水を飲めるようになりました。業績アップは正当な評価です。
- サービス提供については、技能面もしくは生活面で実質的な個別指導が増えて、利用者の意欲を後押しする支援が増えました。また、昼休みのゲームで利用者同士の交流も深まり、心理的な安全性が高まっていると思われ、まさに良い出番と良い居場を提供できていると言える状態です。
- ロジについて、新人研修プログラムと業務手順の整備については道半ばですが、議論を重ねて、確実に前進しており、令和 6 年度は次年度への基礎作りを行った結果となりました。

## 2) プロダクト製販（生産活動）概況

- 「新商品」はバネ口タイプのスマホケース Bを開発しました。「ネットショップ」については自社製品以外にも拡充してラインナップを増やしました。このような販促活動も叶わず、令和 6 年度の年間売上は委託販売と民間イベントの売上減により対前年比で約 21%(約 48 万円)の減少でした。一方で工房売上は大きく伸びて過去最高。年度末に店舗看板を設置したため次年度に期待します。
- 就労支援事業会計の健全化に努めたことと、売上が予算に対して大幅に少なかったため、工賃規程通りの支給が危ぶまれましたが、工賃変動引当金の一部を拠出して難を逃れました。辛うじて規程通りに支給した結果、平均工賃 10,567 円となり、目標工賃の達成を果たしました。
- ロジについては、四半期毎の会議体設定により製販調整が効率化しました。部品管理マスタの整備は道半ばですが、一部商品の原価計算が実現し、簿外扱いだっただ商品の資産化が進んでいます。これは、資源の有効活用を顕在化するために大切な取り組みです。確実に事業会計の健全化と、材料調達手番の効率化が発展しており、次年度に弾みがついた年になったと言えます。

### 3) サービス提供実績

	令和6年度	増減	令和5年度
提供実績 (人)	3,399	+412	2,987
年間開所日数 (日)	263	+23	240
1日あたりの提供数 (人/日)	13.0	+0.5	12.5
サービス基礎報酬(単位)	673	+107	566
サービス報酬給付費収入(円)	25,239,089	+3,474,424	21,764,665



グラフ:サービス提供実績 30日平均の推移

### 4) プロダクト販売実績

販売実績(円)	令和6年度	増減	令和5年度
行政系イベント	678,520	-21,420	699,940
民間イベント	399,910	-160,480	560,390
工房物販	246,949	+187,838	59,111
委託販売	405,236	-295,647	700,883
ネット販売	26,180	-37,404	69,630
送料	6,046		
請負業務	0	-176,000	176,000
卸売	32,472	+5,412	27,060
その他	58,256	+18,746	39,510
収入合計	1,853,569	-478,955	2,332,524
増加率		-20.5%	

### 5) 工賃支給実績

	令和6年度	増減	令和5年度
工賃支払総額(円)	1,608,505	+102,180	1,506,325
平均通所人数(人/日)	13.0	+0.5	12.5
平均工賃(円)	10,567	+525	10,042
工賃変動積立金残高(円)	67,987	-444,220	512,207
設備等整備積立金(円)	0	±0	0

## 2. 法人運営

### 1) 財務について

- 経常収支は 356 万円の黒字です。令和 6 年度から日本政策金融公庫への返済が始まりましたが、収益体質の健全化によって資産は増えている状況で、現状の財務状況は特に大きな問題は無いと言えます。なお、欠損金が 949 万円あったため、法人税額は最小限となりました。
- ミニバンの買換を目的とした助成金の年度内獲得は、次年度への持ち越しとなりました。

### 2) 人財や体制について

- 前年度は議論の基盤を整えましたが、当年度は議論の質と量を高めるべく、責任の所在が明確な縦割りにして、1対1の週次会議と議事録の徹底に努めました。その結果、担当と管理者の歩調が揃い、担当の独創性や自発性が発揮され、各部門の専門性とプロ意識が著しく向上しました。
- 少数精鋭で連帯して事業を推進する各担当の逞しさは、利用者の目にも明らかで、利用者の成長意欲を刺激したことは間違いありません。逆に、利用者の成長に励む姿勢も各担当の刺激にもなっていて、相互に良い形で刺激しあう関係性が育まれています。
- 当年度は、組織基盤を耕すような大きな改革は行わず、土壌から芽が出るのを待つようにゆっくり事業を推進しました。すると、その成果があったのか、至るところで**行動指針**が具体的に現れてきました。それはまさに**ビジョン**を職員・利用者としっかり共有できているかのように。

特定非営利活動法人へゼリヒブライン  
ビ ジ ョ ン

私たちが目指す社会は  
すべての人が  
成長できる社会、  
社会参加できる社会、  
自分らしく居られる社会  
です。

ビジョン

特定非営利活動法人へゼリヒブライン  
行 動 指 針

あきらめない  
無理しない  
他者と比較しない

このような姿勢で、  
前向きに仕事に取り組む

行動指針

当年度は、理想の結実を焦らずに、発芽を信じて待つことが、風土の醸成に大切であることを実感した、非常に有意義な年になりました。当法人に関わって下さるみなさまに、心から感謝いたします。

### 3) 総会の開催

○ 通常総会

書面表決：令和6年6月24日(月)まで返信（“全会員の合意”は得られず、みなし総会不成立）

総会開催：令和5年6月26日(水) 16:00～17:00

開催場所：法人本部（宮城野区新田1丁目）

総会員数：14名、出席者数：14名（うち表決委任者8名）

### 4) 役員体制・・・計4名（令和7年3月31日現在）

理事長（1名） 竹樋秀康（常勤）

副理事長（1名） 星野公延（非常勤）

理事（1名） 横谷聡一（非常勤）

監事（1名） 地主雅史（非常勤）

### 5) 職員体制・・・計5名（令和7年3月31日現在）

フルタイム2名、パート3名

### 6) 事業所・・・1事業所（令和7年3月31日現在）

・ 工房すぴか（就労継続支援B型事業所） 宮城野区新田1丁目